交通遺児育英事業会報

勇気と挑戦、友情と自立をめざして

フレンドリー通信 64号

2022-3

公益社団法人 北海道交通安全推進委員会

フレンドリー通信　第64号

1 …… 表紙

2 …… 目次

3 …… 巻頭言　交通事故のない北海道を目指して

北海道環境生活部　くらし安全局長　田辺 きよみ　様

3～4 … FRIENDLY ひろば

校長先生　誰かのために（人の役に立つ）

石狩市立花川北中学校　校長　加藤　秀典　様

篤志家　夢と希望に向かって

小林豊子きもの学院　北海道学院長　信田　豊愁　様

4 …… 令和４年　作文募集について

5 …… 令和３年　飲酒運転根絶！ 高校生メッセージコンクール

6 …… お知らせ

善意を寄せていただいた方々のご紹介

寄付金・箱募金・羽根募金をいただいた個人名、団体名を掲載しています

7 …… 奨学金返還完了状況

奨学生募集のお知らせ

8 …… 裏表紙

今号に関するご意見・ご感想は右記アドレスへお寄せ下さい。safety@slowly.or.jp

巻　頭　言

交通事故のない北海道を目指して

北海道環境生活部
くらし安全局長　田辺　きよみ

公益社団法人北海道交通安全推進委員会の交通遺児奨学金制度が、広く道民の皆様の善意による資金を基にして、多くの交通事故被害者のお子様への支援を行っておられることに敬意を表します。

さて、昨年の道内の交通事故死者数は１２０人となり、交通事故統計の記録がある昭和22年以降、最少となりましたが、高齢歩行者の死者数は増加しており、依然として多くの方が交通事故の犠牲となっていることは、本当に残念でなりません。

昨年夏、千葉県で飲酒運転により子供達が犠牲になる事故が発生したことを受け、全国的に通学路の安全点検と飲酒運転根絶に向けた対策強化が図られているところです。

本道でも、飲酒運転による事故については、死者数が５人と前年に比べ減少しましたが、未だ根絶には至っていない状況にあることから、「飲酒運転をしない、させない、許さない」という理念に「そして見逃さない」という社会の目を広げるメッセージを追加して、道民一人一人の意識と行動につながる取組を進めていく必要があります。

また、高齢運転者による交通事故の増加が社会問題化する中で、運転に不安を感じる高齢運転者が免許を自主的に返納しやすい環境づくりに取り組むなど、運転免許保有者の急速な高齢化を見据えた交通事故防止対策を進めているところです。

北海道では、引き続き「ストップ・ザ・交通事故～めざせ　安全で安心な北海道～」をスローガンに掲げ、関係機関や団体、地域の皆様方と力を合わせ交通事故の減少と飲酒運転の根絶に取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、奨学生の皆様が自らの夢や希望の実現に向けて、ますます学業に励まれ、充実した学生生活を送られますことを祈念しています。

FRIENDLYひろば

校長先生からのメッセージ

誰かのために（人の役に立つ）

石狩市立花川北中学校
校長　加藤　秀典

成人年齢が、今年の四月より、現行の二十歳から十八歳に引き下げられます。改正の理由には、世界的にも成人年齢を十八歳としている国が主流であることや、高齢化社会が進むなか十八・十九歳の自己決定権を尊重し積極的な社会参加への期待などがあります。その背景には、急速な社会情勢の変化があり、その要因として大きいのがＡＩ（人工知能）の発達です。ＡＩは、私たちの生活を便利にするだけでなく、安心・安全な社会づくりにも繋がっています。その一つが車の事故防止システムで、自動運転の実証実験も飛躍的に進んでいることを、あるＴＶの報道番組で知りました。その番組の中で開発に携わる方が「事故を無くするのはあくまでも通過点で、人々の暮らしを豊かにすることを最大の目的として、私達は日々努力しています。」と、おっしゃっていました。仕事は、自動車の開発であっても、その思いは「誰かが喜んでくれる、人の役に立つ」ことにあることが、とても強く感じました。

十代の皆さんは、これから様々な選択をしながら人生を歩むと思います。その歩みは人それぞれですが、その一歩一歩は必ず誰かのためになるはずです。今の勉強も将来の希望（仕事）に繋がる大切な一歩ですし、希望を叶え（仕事に就き）前に進むことで、あなたの周り人、関わった多くの方々に、笑顔や感謝の思いを届ける一歩になるはずです。その一歩が更なる原動力となって、あなた自身に返ってくるはずです。

「誰かのために！」働くこと、「誰かのために！」生きることを喜びにして、これからも心を豊かに生活して欲しいと思います。

篤志家からのメッセージ

夢と希望に向かって

小林豊子きもの学院
北海道学院長　信田　豊愁

2021年コロナ禍の中、日本で開催されたオリンピック・パラリンピック、自らの限界に挑戦したアスリート達。人生の途中で事故や病気に遭遇し障害を抱えた人、生まれながらに障害を持った人。

しかし、プレーで見せるあの笑顔と精神力の強さ・逞しさは、どこから生まれるものなのでしょうか。自らに重い負荷をかけ、懸命にプレーする真摯な姿に、唯々感動し学ぶものが多くあったのではないでしょうか。

交通事故の絶えない昨今、その陰で苦闘する遺児の皆さんが、逆境を乗り越え、あのパラリンピックの選手たちの様に自らの人生を切り拓いて欲しい。

そうした思いで40年間取り組んで参りましたのが、チャリティーバザール呉美の市でございます。西陣織の生産者の皆様が、京都市民のみを対象に、きもの・帯等を格安に提供する門外不出の伝統ある呉美の市。その伝統ある呉美の市を小林豊子きもの学院が、交通遺児の為のチャリティーバザールとして開催が認められ、現在も引き継いで40年の歳月が流れました。京都より移された一粒の種が、沢山の方々の温かいお心遣いで育てられ、育まれ途絶えることなく育英基金として贈り続けております。これからもこの事業を継続し、小林豊子きもの学院講師・社員一同が一丸となって専心努力してまいります。

これまで全道各地で多くの皆様のご支援・ご協力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

何時終息するか分からないコロナ禍の中ですが、遺児の皆さんが自らの生き方を創造し、豊かな人生を創り上げ希望を失わず未来に向かって、夢の実現に邁進して欲しいと願っております。

奨学生・先輩・保護者の皆さん～作文をお寄せください～

1　目　的

奨学生の皆さんや保護者の方が、将来の夢・現在の心境・思い出等を作文を通して発表することにより、広く社会における思いやりの心を高め、交通安全意識の醸成等を図ることを目的として実施します。

2　応募作品

（1）テーマは概ね次の内容でお願いします。
- ・将来の夢
- ・私の思うこと
- ・交通安全と命の大切さ　など

（2）字数については、600字から800字程度でお願いします。

（3）作品は、随時受け付けています。

（4）作品は、当推進委員会機関誌「フレンドリー通信」やホームページに掲載させていただくことがあります。掲載された方には図書券を差し上げます。応募者の個人情報の取扱いについては、応募者の同意なく、他の目的に利用することはありません。

3　応募方法

（1）送付書類

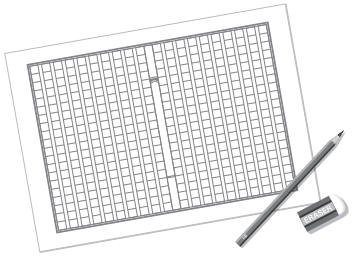
作文、郵便番号・住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業（学生の方は学校名・学年）、電話番号を明記して、郵送先住所に送付願います。

（2）送付先

ア　郵送の場合：
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地23
第二道通ビル6階
公益社団法人北海道交通安全推進委員会
総務担当グループ

イ　FAXの場合：(011)221-7873

ウ　電子メールの場合：safety@slowly.or.jp



令和3年　飲酒運転根絶！高校生メッセージコンクール

このコンクールは道内の高校生を対象に、お酒を飲まない高校生の視点から飲酒運転根絶メッセージを作成してもらい、ラジオやＨＰ等を活用し、その親の世代をはじめとした道民に広く発信することにより、家族等で飲酒運転根絶に向けた気運を高めるとともに、近い将来運転免許を取得し、ドライバーになる高校生が自ら飲酒運転について考える契機を与えることで、高い規範意識を養うことを期待し募集しました。

9月から10月の2カ月の募集期間に1,164作品の応募があり、厳正な審査の結果、以下のとおり8作品が受賞しました。

北海道知事賞

北海道教育委員会教育長賞

北海道警察本部長賞

札幌市長賞

北海道交通安全推進委員会会長賞

北海道交通安全協会会長賞

北海道安全運転管理者協会会長賞

飲酒運転根絶アンバサダー「やべーべや」特別賞

■北海道知事賞

（敬称略）

メッセージ内容	学校名・学年	氏　名
飲酒運転を「する」あなたも、「させる」あなたも、「止めない」あなたも、みんな"同罪"。あなたの「ちょっとストップ。」そのブレーキひとつで守られる命がある。起こさせてはいけない。起こしてはならない。未然に防ごう、飲酒運転。	稚内大谷高等学校（２年）	青木（あおき）　悠空（ゆら）

■北海道教育委員会教育長賞

失った命は戻らない、奪った事実は消せない。「戻りたい」と思っても「戻れない」。根絶目指す声に耳を傾けて。人のために、自分のために、やめよう飲酒運転。後悔しない未来へと。	北海道砂川高等学校（３年）	チーム名 ASAHi with T

■北海道警察本部長賞

一瞬の甘え　一瞬の判断　一瞬の行動　一生の後悔「あのときにこうしていれば…」を今、変えよう。過去は変えられないけれど、未来はあなた次第。やめよう。飲酒運転。	北海道苫小牧東高等学校（１年）	千葉（ちば）　楓加（ふうか）

■札幌市長賞

運転すると決めたら、飲まないこと。飲むと決めたら、運転しないこと。ルールを守れないなら、運転をやめよう。取り返しのつかなくなる前に。人のために。自分のために。みんなでなくそう飲酒運転。	札幌山の手高等学校（１年）	正木（まさき）　樹音（じゅのん）

■北海道交通安全推進委員会会長賞

１人の意識では変わらない、なくならない、そんな飲酒運転もみんなの意識が１つになればきっと変わるはず。全員で安全な未来をつくっていこう。意識しよう。そしてなくそう飲酒運転。	北海道富良野高等学校（１年）	後藤（ごとう）　響（ひびき）

■北海道交通安全協会会長賞

「一杯どうぞ」の誘いを断る強い意志。少しの油断が大きな罪につながる。大切な「命」、大切な人の「笑顔」、「夢ある私たち」を守るためにも、お願い、しない、させない　飲酒運転。	北海道稚内高等学校（２年）	藤田（ふじた）　菜々美（ななみ）

■北海道安全運転管理者協会会長賞

今、大切なことは何ですか？車で早く家に帰ることですか？自分や他人の命ですか？しっかり考えよう。飲酒運転をやめよう。軽はずみな行動が未来を大きく変えてしまうから。	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校（１年）	家守（やもり）　紗彩（さあや）

■飲酒運転根絶アンバサダー「やべーべや」特別賞

酒を飲んだら運転しない、それだけの事なのに、何故守れないのか、「自分は平気」とでも思っていたのか、そのせいで自分の人生を棒に振ることを知っているのに、人々の命と未来を守るためにも絶対に許すな、飲酒運転。	北海道札幌視覚支援学校（高等部１年）	小笠原（おがさわら）　啓介（けいすけ）

皆様からのご支援に心から感謝します

（令和3年9月1日～令和4年2月28日）

交通遺児育英事業や交通遺児をなくすための交通安全運動全般に寄付していただきました個人・団体の皆様です。（順不同・敬称略）

一般社団法人空知建設業協会

建設産業交通安全推進北海道本部

全国共済農業協同組合連合会北海道本部

小林豊子きもの学院
北海道本部・北海道講師会

受領月	寄付者名	種類	区分	寄付金額（単位：円）
9月	一般社団法人空知建設業協会	特定	寄付	219,000
	植村　泰也	特定	寄付	2,000
	一般社団法人札幌地区トラック協会南空知支部	特定	寄付	50,000
	美幌交通安全母の会	特定	寄付	6,500
	建設産業交通安全推進北海道本部	特定	寄付	1,000,000
10月	匿名	特定	寄付	10,000
	植村　泰也	特定	寄付	2,000
	根室市交通安全推進協議会 根室市交通安全指導員会	特定	募金（黄色い羽根）	15,815
11月	訓子府町交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	4,589
	砂川地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,911
	弟子屈地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	939
	ニセコ町内各自治会（46団体）	特定	募金（黄色い羽根）	108,530
	富良野市交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	3,075
	北海道銀行手稲支店	特定	募金（箱募金）	2,567
	中富良野町生活安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	1,631
	札幌中央信用組合山鼻支店	特定	募金（箱募金）	1,579
	札幌中央信用組合美香保支店	特定	募金（箱募金）	76,593
	札幌中央信用組合南郷支店	特定	募金（箱募金）	5,371
	東神楽町役場	特定	募金（箱募金）	1,348
	斜里地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	5,381
	中標津地方交通安全協会連合会	特定	募金（箱募金）	7,053
	倶知安地方交通安全協会連合会	特定	募金（箱募金）	1,821
	北海道銀行北二十四条支店	特定	募金（箱募金）	2,359
	北海道銀行札幌駅北口支店	特定	募金（箱募金）	1,030
	札幌中央信用組合平岡支店	特定	募金（箱募金）	2,410
	札幌中央信用組合発寒支店	特定	募金（箱募金）	2,425
	枝幸町役場	特定	募金（箱募金）	1,946
	札幌北交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,309
	一般社団法人網走地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	1,066
	広尾地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	3,464
	北海道信用金庫光星支店	特定	募金（箱募金）	1,245
	札幌中央信用組合北支店	特定	募金（箱募金）	3,827
	松前地区交通安全協会連合会	特定	募金（箱募金）	11,091
	幕別町役場	特定	募金（箱募金）	1,238
	新篠津村農業協同組合	特定	募金（箱募金）	1,787
	江差町交通安全運動推進協議会	特定	募金（箱募金）	2,503
	北広島市交通安全運動推進委員会	特定	募金（箱募金）	1,444
	江別地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	4,984
	後志地区交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	2,105
	北海道信用金庫本店営業部	特定	募金（箱募金）	6,198
	北央信用組合澄川支店	特定	募金（箱募金）	4,992
	共和町交通安全運動推進委員会	特定	募金（箱募金）	10,641
	遠軽地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,341
	美幌町交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	3,486
	南幌町交通安全運動推進協議会	特定	募金（箱募金）	2,576
	北海道銀行麻生支店	特定	募金（箱募金）	1,436
	北海道銀行星置支店	特定	募金（箱募金）	1,773
	斜里町交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	1,162
	赤平交通安全協会	特定	募金（箱募金）	3,000

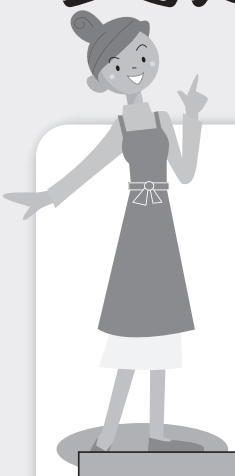
受領月	寄付者名	種類	区分	寄付金額（単位：円）
11月	夕張市交通安全市民運動推進委員会	特定	募金（箱募金）	1,535
	北海道銀行本店営業部	特定	募金（箱募金）	2,113
	芦別交通安全協会	特定	募金（箱募金）	1,200
	新ひだか町交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	3,404
	八雲町交通安全運動推進委員会	特定	募金（箱募金）	35,165
	遠軽町役場	特定	募金（箱募金）	2,631
	北海道銀行琴似支店	特定	募金（箱募金）	2,438
	稚内地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	3,359
	一般社団法人函館方面交通安全協会	特定	募金（箱募金）	3,106
	弟子屈町交通安全運動推進協議会	特定	募金（箱募金）	4,803
	北海道銀行東札幌支店	特定	募金（箱募金）	1,058
	釧路市役所	特定	募金（箱募金）	2,312
	一般社団法人岩見沢地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,021
	札幌西交通安全協会	特定	募金（箱募金）	1,527
	オホーツク地区交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	1,631
	一般社団法人旭川方面交通安全協会	特定	募金（箱募金）	4,609
	石狩市交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	4,300
	全国共済農業協同組合連合会北海道本部	特定	寄付	681,956
	美唄市交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,643
	一般社団法人釧路方面交通安全協会	特定	募金（箱募金）	4,028
	厚岸地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	7,081
	三笠市交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	1,000
	函館市交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	1,097
	札幌手稲交通安全協会	特定	募金（箱募金）	1,456
	留萌地区交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	1,205
	北海道銀行薄野支店	特定	募金（箱募金）	3,529
	当麻町交通安全母の会連合会	特定	募金（黄色い羽根）	10,136
	一般財団法人静内地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	3,014
	富良野地方交通安全協会	特定	募金（箱募金）	12,800
	一般社団法人苫小牧地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	4,394
	北海道銀行室蘭支店	特定	募金（箱募金）	1,235
	秩父別町交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	1,225
	遠別町交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	1,359
	興部地区交通安全協会連合会	特定	募金（箱募金）	1,284
	一般社団法人紋別地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,900
	利尻富士町役場	特定	募金（箱募金）	1,171
	一般社団法人千歳地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	14,284
	一般社団法人美幌地区交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,869
	一般社団法人美幌地区交通安全協会	特定	寄付	10,000
12月	宗谷地区交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	1,118
	根室交通安全協会	特定	募金（箱募金）	2,335
	檜山地区交通安全推進協議会	特定	募金（箱募金）	2,113
	江別市交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	7,744
	植村　泰也	特定	寄付	2,000
	平取町交通安全推進委員会	特定	募金（箱募金）	6,905
1月	泊村役場	特定	募金（箱募金）	170,698
	株式会社アペックス	特定	寄付	13,483
2月	植村　泰也	特定	寄付	2,000

◆奨学金の返還を完了した方々
（令和３年9月～令和４年３月までの間）
奨学金の返還を完了された方は、２名です。長い間、大変ご苦労様でした。返還された資金は、後輩奨学生の奨学金として役立てております。これからも社会の一員として、健康で幸福な生活を送れますよう心からご祈念申し上げます。

たくさんの道民の方々が応援しています！

交通遺児奨学生募集

無利子貸付（3割免除あり）



対象者

交通事故が原因で保護者を亡くしたり、重度の後遺障害が残った保護者のお子さんで、他の機関・団体等から奨学金の貸付を受けていない生徒・学生

貸付金額

奨学金は、下表のとおりで無利子貸付

対象学生	普通奨学金（月額）	入学奨学金
中学生、中等教育学校生（前期課程）	10,000円から20,000円の選択制	無　し
公立高等学校生、中等教育学校生（後期課程）、　高等専門学校生	10,000円から30,000円の選択制	100,000円
専修学校生（高等課程）	10,000円から40,000円の選択制	150,000円
私立高等学校生	10,000円から40,000円の選択制	250,000円
専修学校生（専門課程）	10,000円から40,000円の選択制	250,000円

返還方法等

- ●月返還額は、原則5,000円以上とする【特殊事情がある場合は協議する】
- ●返還期間は、最長65歳に達する月までとする【最短10年】
- ●貸付を受けた奨学金の70%を返還した時点で、残額の30%については返還を免除する
- ●奨学金返還に係る振込手数料については本委員会の負担とする

申し込み方法

在学する学校長を経由し、公益社団法人北海道交通安全推進委員会までお申し込み願います。なお、申し込み時必要な書類の様式等は、**本委員会ホームページ【https://www.slowly.or.jp】をご参照下さい**

申し込み期間

随時受付しております

～詳しくは本委員会までお問い合わせ下さい～

公益社団法人 北海道交通安全推進委員会
〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西6丁目1番地23 第2道通ビル6階
TEL 011-221-6666〈平日 午前8時45分から午後5時30分まで〉
E-mail : safety@slowly.or.jp

発　行／令和4年3月
編　集／公益社団法人 北海道交通安全推進委員会
〒060-0005　札幌市中央区北5条西6丁目1番地23
第二道通ビル6階
TEL：011-221-6666
FAX：011-221-7873
URL：https://www.slowly.or.jp
e-mail：safety@slowly.or.jp
印刷：白馬堂印刷株式会社